



## しちごさん さい おとこ 七五三で5才だけ男なのはなぜ

### さい はかまぎ いわ 5才は「袴着」の祝い

もともと、5才は「袴着」の祝いといい、男の子が初めて袴をはく祝いの儀式です。袴とは、こしから下をおおう、ひだのある和服で、着物の上からはきます。正式の服装では、この上に羽織を着ます。ふだん着慣れない和服を着て、神社にお参りにいくのは、動きにくいので、今では、ブレザーやスーツで、お参りにくる子どももたくさんいます。

### おとこ こ さい いわ 男の子は5才のときだけ祝うこともある

ふつう、七五三というと、男の子は3才と5才で祝う地方が多いのですが、男の子は5才のときだけ、お祝いをするという地方もあります。男の子の3才のときのお祝いは、しないのです。それぞれの地方で習慣がちがいますので、どちらが正式であるとか決めつけられません。

七五三は、子どものすこやかな成長を願ってするお祝いであり、おうちの方は子どもの元気な姿を見て、とても喜びます。（監修・青木 国夫）

